

平成 31 年 3 月 1 日
平成 31 年 3 月 15 日(差替)

独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構ウェブサイトの常時 TLS 化対応について

この度、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構(以下、当機構)ウェブサイトは、平成 31 年 3 月に準備でき次第改修を行い、常時 TLS 化(TLS1.2)に対応することを予定しております。

本対応により、当機構ウェブサイトの URL 表示が以下に変更となります。

変更(予定)日	平成 31 年 3 月 ※準備でき次第
現行 URL	http://www.yuchokampo.go.jp/
変更後の URL	https://www.yuchokampo.go.jp/

常時 TLS 化対応を行うことにより、セキュリティが強化され、当機構ウェブサイトをより安心してご利用いただくことが可能になります。

本対応以降は、当機構ウェブサイトの現行 URL「<http://www.yuchokampo.go.jp/>」にアクセスいただいた場合も、自動的に変更後の URL「<https://www.yuchokampo.go.jp/>」に案内されるようになります。

ただし、「TLS1.2」に対応していない、または「TLS1.2」を有効に設定していない OS・ブラウザ等から、当機構ウェブサイトに接続された場合、一部のコンテンツの閲覧が出来ない可能性がありますので、ご了承ください。

セキュリティ強化を目的にした当機構の取組みにご理解賜りますようお願いいたします。

<用語解説> TLS(Transport Layer Security)/SSL(Secure Sockets Layer) …インターネットの通信を暗号化する技術である「TLS/SSL」を利用して、クライアントとサーバー間の HTTP や FTP、メールなどの通信データを暗号化して送受信するプロトコル(通信手段)の一つで、中継装置などネットワーク上の他の機器によるデータの「盗聴、なりすまし、改ざん」などを防ぐことができます。SSL に脆弱性が見つかったため、後継プロトコルである TLS が主に使われています。